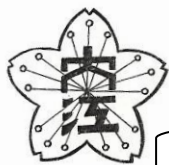


2019 年度学

終業式では1年生と3年生の代表の子どもたちが「1学期を振り返って」という作文発表をしました。1学期の成長を実感し、また夏休みや2学期頑張りたいことも上手に伝えていました。全校児童の前で発表できるってすごいな～と思いました。とてもよかったです。パチパチパチパチ



大江の風



生徒指導の上村先生からも「自分の命は自分で守る」には「交通ルールを守ること。危ないことをしない」というお話があり、校区のたくさんの危険個所の写真を見ながらしっかり安全について学習しました。知っている場所が出てくるととても反応がよかったです

8月19日
35

1学期お世話になりました

終業式の様子が、KKTのニュースで放送されます。教室の様子やインタビューもあるみたいです。みてね～

1学期は、6年生が1番長く67日間、1年生が65日間、他の学年は66日間、学校がありました。1日も休まず学校に来ることができた人が、たくさんいました。この人たちは「1学期元気大賞」です。素晴らしい！

さて、朝の涼しいうちに短時間で終業式を行いました。校長の話は「夏休みこそ『自分でどうにかする力』を発揮しよう」。生活面、学習面、安全面で『自分でどうにかする力』を発揮するとは具体的にどういうことを話しました。

夏休みこそ

「自分でどうにかする力」をはっきりするのだ！！

きそく正しい生活をします

計画を立てて学習します

自分の命は自分で守ります

① **生活面**・・・朝早く起きる。それもお家の人が起こさないでも自分ひとりで起きる。午前中言われなくても勉強する。お風呂にさっさと入って9時に寝る。夜遅くまで起きていて昼夜逆転するような人はバツです。自分でどうにかする力を発揮して**規則正しい生活をしましょう。**

② **学習面**・・・夏休みは自由研究や工作や観察やいろいろ宿題がありますね。8月25日になって「夏休みがおわっちゃう～～どうしよう・・・宿題がおわらないよ～～」という人はバツです。自分でどうにかする力を発揮して**計画を立てて学習しましょう。**

③ **安全面**・・・交通事故に注意。自転車のりも注意。不審者に注意。水難事故注意。火遊びもだめ。そして熱中症にも注意。こういう危ないことを予想して、自分の身を守ることを何能力といったかな？と尋ねると、ちゃんと低学年も『危険予測回避能力』と覚えていました。**自分の命を守る力も自分でどうにかする力です。**

そして最後に「この人は誰でしょう」クイズを出しました。元日本代表キャプテンの長谷部選手です。長谷部選手は、1年で本を100冊以上読む読書家だそうです。サッカー選手はサッカーだけを練習するのではなく、心のトレーニングをするためにも読書が必要。一流の選手は心を整えるために、また考え方を広げるために読書も取り入れています。また、長谷部選手は、ノートを3冊、トレーニングノート、監督ノート、読書ノートつくっていたそうです。読書ノートとは、いろいろなジャンルの本を読んで、読んだ本のキーワードを書き留めておくものだそうです。子どもたちはいろいろなジャンルの本を読んでいるでしょうか。考え方を進化させたり広げたりするには、虫の本とか科学の本とか、好きなジャンルばかりではなく、物語や伝記なども読むといいね。ぜひ長い夏休み、子どもさんに読書にも目を向けさせ、推奨してください。4年生以上には緑色の冊子（3年生以下はプリント）「大江おすすめの本」を配布しています。大江小は、市立図書館が近くにあるからいいですね～。親子読書なんていかがですか？

元日本代表 キャプテン
はせべ まこと せんしゅ



1年間に 100冊以上の 本をよむ

さあ、明日から37日間の夏休み。例年よりちょっと短いですが「自分でどうにかする力」を発揮して、しっかり学びしっかり楽しんでほしいと思います。8月26日月曜日、2学期の始業式、全員元気に会えることを祈っています。

【お知らせ ①】 熊本市教育委員会から依頼がありましたのでお知らせいたします。

熊本市教育委員会で作成した教育広報誌（With you）が熊本市のホームページで公開されました。市立小中学校での特色ある取組や、図書館・博物館の催し物のご案内、教育委員会からのお知らせ等が掲載されていますので、ぜひご覧ください。

熊本市ホームページにて「With you」を検索ください。

【お知らせ ②】 8月10日～18日は、学校閉庁日です。緊急連絡は教育委員会政策課（328-2704）



665 人全員分の通知表を読みました。子どもたち一人一人の頑張りがしっかり評価してありました。職員たちはこの3週間朝早くから夜遅くまで、また休日返上で通知表をはじめ学期末事務を行っていました。通知表には、担任の思いが込められそして教育的愛情たっぷりです。どうぞおうちでも子どもさんの頑張りをしっかりほめてあげてくださいね。そして夏休みも何か一つチャレンジしようとする意欲を高めてください。